



Grondement
www.grondement.com

Massimo
HIGH EFFICIENCY SYSTEM PARTS

あなたのバイク大丈夫?こんな症状出ていませんか

初期
症状

スピードが出ない

原因その1 ウェイトローラーが減っている



ウェイトローラーは樹脂の部分が経年劣化により摩耗します。ウェイトローラーが変形すると転がりにくくなり、その結果変速機は低下、スムーズな加速を行うのが困難になります。ウェイトローラーは軽くすると低速重荷のセッティングになり、重くすると高速重荷になります。上記の写真的場合ウェイトローラーが磨耗して重さが軽くなり、自然と低速化がはかかってしまいます。また、ウェイトローラーは各車種使用限界が定められていますので確認下さい。

原因その3 プーリーが摩耗している

プーリーはスクーターの変速機としてメインの部品です。プーリーは変速するに当たり、角度が重要でベルトとの摩擦により、磨耗し角度が大きくなります。角度が大きくなるとスピードが出なくなります。



■新品状態(角度は通常15°)

原因その2 ドライブベルトが摩耗している

ドライブベルトが消耗していると加速が低下し、最悪ベルトが切れて走行ができなくなる場合もあります。



ベルトは幅が大きく変速に関わっています。磨耗しベルト幅が狭くなるとスピードが出なくなってしまう。



■磨耗状態(角度が通常より大きくなってしまったプーリー。)



中期
症状

ヘンな音がする

原因その1 ウェイトローラーが分離している



ウェイトローラーは片べりが生じ最後には樹脂と重り部分が分離してしまいプーリーにダメージを与えます。

原因その2 スライドピースに問題がある
スライドピースの役割ってなに?
摩耗するとどうなるの?

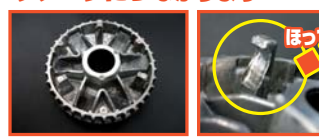


■Photo: グロンドマンスライドピース

スライドピースはエンジンの回転をプーリーに伝えるランプレートと変速機の一部であるプーリーとの接続部品としてクッションの役割をしています。劣化した場合ランプレートはクランクシャフト(エンジン)と直結しているため金属で出来ており、プーリーはアルミ製(鉄より柔らかい)のためスライドピースが消耗して破損してしまうと鉄製のランプレートが直接プーリーに接触するため、ダメージをあたえてしまいます。この接触音や削れていく音が異音として聞こえている場合が考えられます。



これらの原因でプーリーのダメージにつながります!



スライドピースが正常な状態でプーリーに装着されている状態

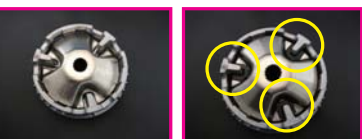
後期
症状

アクセルを開けても前に進まない

原因その1 プーリーへのダメージは確実に走行性能に影響します!



スライドピースが無くなった破損状態のプーリー。この状態ではランプレートが空回りしてしまいプーリーは一切、動かなくなってしまいます。よってバイクは前に進むことはなく、変速機能は出来ない状態です。



スライドピースがきちんと装着された正常なプーリー

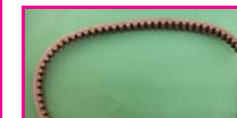
気を付けよう!!

ドライブベルトが切れてしまっている状態で、スターターボタンを押したり、アクセルを開けたりすると、バイクにかなり重大なダメージを与えてしまう事があります。高い修理代になりますので気を付けましょう。

原因その2

ドライブベルトが切れてしまっている
ドライブベルトの摩耗と破断

ドライブベルトは使用限界がくると、摩耗、ヒビ割れの順に進み最終的には破断(切れる)します。駆動を伝達するという意味ではチェーンと同じく破断すると走行が不可能になり、エンジンは始動していてもスクーターは前に進みません。走行時に破断することもあり危険も伴いますのでこまめなメンテナンスが必要になってきます。ドライブベルトはケースの中に入っており目視では点検することが出来ません。経過年数や距離でメンテナンスを行うことをお勧めします。



切れてしまったドライブベルト



修理代が高く付く前に!

メンテとパフォーマンスアップを一度に実現するキット!!



Vベルトのみの交換のかたに!



VB-J

MSM

GRONDEMENT MASSIMO DRIVE V BELT